

# 第56回 沖縄がん心のケア研究会

日時：平成27年 1月25日(日) 10:00~12:30

場所：久米島町役場 会議室 沖縄県島尻郡久米島町2870番地  
098-985-7121

参加費：300円

第一部 レクチャー 10:00~11:00

## 【施設における看取り】

講師：栗山 登至(くりやま とし)氏 (嬉野が丘サマリヤ人病院 医師)



老人福祉施設などで看取りをはじめようと準備している・または既に始めているスタッフの方、家族を施設で看取って欲しいと思っている方、自分は施設で看取られたいと思っている方へ、施設における看取りで大切なこととお話します。

平成14年、ピースハウス病院(日野原重明理事長)に緩和医療医として勤務。平成18年より沖縄。アドベンチストメディカルセンターホスピス医長を経て、琉球大学医学部附属病院がんセンター勤務。沖縄がん心のケア研究会世話人代表。現在、嬉野が丘サマリヤ人病院勤務。

第二部 グループワーク 11:00~12:30

## 【島で暮らしたい・島に帰りたいを支える】

【事例】「病気の初診時と終末期にしか関われない離島医療の難しさ」

公立久米島病院 地域連携・医療相談室 ソーシャルワーカー 新垣 美鈴氏

### 沖縄がん心のケア研究会とは

#### — 多職種で行う参加・体験型グループスーパービジョン —

「沖縄がん心のケア研究会」は、がん治療にかかわる様々な者が、職種や立場を超えて、「がん患者・家族の心のケアの均てん化」を目的として行う参加・体験型の研究会です。

“心のケアの均てん化”とは、“いつでもどこでも誰でも、同じように心のケアが受けられる”ということです。研究会では、心のケアに関する専門的な視点からの意見や見識を学び、また実際の事例を毎回参加者が持ち寄り、職種や立場を超えて意見を述べ合い、検討しています。これにより、心のケアに必要なカウンセリングやコミュニケーション技術のスキルアップのみならず、ものの見方・考え方を広げて、がん患者の心のケアの均てん化の方法を模索していきます。スーパーバイザーは、サイコオンコロジーの第一人者である聖路加国際病院精神腫瘍科の保坂 隆先生です。



お問い合わせ先：okinawa.kokoro.no.care@gmail.com

(1月担当世話人：那覇市立病院/樋口) ホームページ：http://yuima-ru.umin.jp/